

もっと調べてみよう

調べたいテーマに関する施設があれば見学に行ったり、実際に体験・実験して調べるという方法もあります。自分で見たり体験してみると、本やインターネットで調べたことが本当かどうか確かめられるほか、新しい発見や疑問に思うことが見つかるかもしれません。作品にまとめるとき、それらを自分が調べたことにつけ加えて書くと、より深く、わかりやすい内容になります。

実験・観察しよう



自分でできそうなことであれば、実際に作ったり実験してみましよう。また、植物や昆虫、動物などを調べるときは、自分で栽培・飼育したり、観察してみるのも良い方法です。どんな方法で行い、何がわかったか、結果も含めて記録しておきましょう。

関係する場所に行ってみよう

動物園、工場、資料館など、調べたいことに関する場所に行ってみましよう。実物にふれたり、体験したり、専門の資料などを見ると、ものの見方や考え方が広がります。

その時の自分の気持ちもメモしておく、まとめるときに役立ちます。

話を聞いてみよう

身近な人へのインタビューやアンケート調査も有効です。また、見学先の人に質問したり、専門家などに手紙を出すと、疑問にこたえてもらえるかもしれません。もし、会えることになったら、あらかじめ質問をまとめておきましょう。



参考：図書館を使った調べる学習コンクール 「調べて・まとめる」4つのステップ（公益財団法人図書館振興財団）
<https://concours.toshokan.or.jp/concours/step>

実験したり、見学に行くときは…

作ったり実験するときは、危険が無いか、まわりに迷惑がかからないかをよく確認し、なるべく大人の人にも相談して行うようにしましよう。

詳しく見学したい場所や、そこで働いている人などに質問したいことがある場合は、事前に連絡して許可をもらってから行ましよう。質問したいことをあらかじめ決めておましよう。ルールやマナーを守りましよう。

調べ
コン
新聞



第5号

発行
ひろさき しりつ
弘前市立
ひろさき としよかん
弘前図書館

としよかん そと
図書館の外で
わかったことは、
としよかん
また図書館で
しら
調べてみよう!



しら 調べコン せんぱい 調べコン先輩へインタビュー！

ひろさきとしよかん
弘前図書館
えつらんしつ
閲覧室にて
てんじちゆう
展示中！



やまざき ちえい
山崎 智瑛さん

れいわ ねんど おうぼ さくひん どうじしょうがく ねんせい
令和6年度応募作品（当時小学2年生）



「ももの木からきたカブトムシのイシカワとココ」

ちいき かさく
地域コンクール佳作

Q さくひん つく とき くふう てん おし
作品を作る時、工夫した点を教えてください。

A テーマ決めでは、今自分が気になることや、やってみて楽しいことを選びました。
本に書いてあることを全部うつすだけでなく、自分で読んでみて分かりやすいように
メモを書きました。

文だけで説明するのではなく、絵をかいたり写真をはりました。その絵や写真などに
しるしをつけて、色々な人が読んだ時に分かりやすいように工夫しました。

タイトルは、自分のテーマがたくさんの人に伝わるようにと、みんながぼくの作品を
読みたくなるように考えました。

Q これからコンクールに挑戦する人へ、作品作りのアドバイスや応援メッセージを
お願いします。

A テーマ決めは、「自分は今これを一番調べたい」と思ったものを調べるといいと思
います。テーマをいくつかのことで迷ったら、まず少しだけやってみて、その中で
一番楽しみながら調べられるものを選びたいと思います。

「どうしてかな？」「なぜかな？」と頭の中で疑問をたくさん浮かべながら調べ
るといいと思います。

植物や動物や、虫などを調べる時は、観察や実験などをして、その時にわかった情
報も書くといいです。

テーマを決めてまとめるのは大変だと思いますが、少しずつ進めながら、楽しんで
作品を作ることが大切だと思います。